

第2学年 道徳科 学習指導案

大和郡山市立郡山西中学校 講師 幸野菜都美

1. 単元名 「みえるとか みえないとか」(B-9 相互理解・寛容)

2. 単元の目標

- ・相手の個性や立場を理解し、受け入れようとする心を育てる (道徳的心情)
- ・相互理解と寛容がよりよい関係を築くために大切であることを理解し、さまざまな状況下においてどのように対処することが望まれるかを判断する力を育てる (道徳的判断力)
- ・教材を通して考えたことや学んだことをもとに、多様な価値観を積極的に認め、どのようにすればお互いがよりよく生きていくことができるかを探求する実践意欲と態度を育てる (道徳的実践意欲と態度)

3. 単元について

(1) 教材観

『みえるとかみえないとか』は宇宙飛行士である主人公が、いろいろな星を調査するなかで「目が3つあるひとの星」に着陸するところから始まる。目が3つあり前と後ろが一度に見える人たちにとって主人公は「後ろが見えないなんてかわいそう」な人として「背中の話はしないでおいてあげようね」と気を遣われる。人間の世界では「普通」でも、この星では「違う」。そんな星で主人公と同じく前の2つしか見えない人と出会い、対話し想像することで「そもそもぼくたちはみんなちよっとずつちがう。みんなそれぞれそのひとにしかわからない。そのひとだけのみえかたやかんじかたをもっている」から「おなじところをさがしながら、ちがうところをおたがいにおもしろがればいいんだね」と気づく。

本教材は主人公がそう気づくまでのさまざまな星での出会いや経験、考えがわかりやすく書かれており、自分と違った見方や考えを持った相手を理解するために、相手の立場を想像し尊重することと、対話の大切さを感じることができる。

(2) 生徒観

2年生の生徒は、お互いの考えや意見を認め合うことや寛容の心をもって他者を認め尊重することが大切である、という道徳的な価値観は知っている。しかし、自分の正当性を主張したり、自分の考えに固執したりして、相手の立場や気持ちを考えずに、一方的に非難してしまう傾向もある。そのため、お互いの誤解によるトラブルも多い。

そこで相手の立場を理解し、自分の考えや意見を伝え、相手の考えや意見を聴きながら、相手と自分を尊重した関係を築くためには、どういうことを大切にして相互理解をはかっていくべきかということを考えさせたい。

(3) 指導観

2年生は自分から相手と理解しあっていることとする経験をもつ生徒がまだ多くない。そこで、本教材の主人公がどのような経験をして、どんなことを考え、「おなじところをさがしながら、ちがうところをおたがいに おもしろがればいいんだね」という結論に至ったかを読み取ることを通して、本当の相互理解と寛容をどのように築いていけばよいかを考えさせたい。

(4) ESDとの関連

・本学習で働かせるESDの視点(見方・考え方)

【多様性】それぞれが違ったものの見方や考えを持っていることに気づく

【連携性】それぞれの価値観を積極的に認め、お互いの個性を尊重しながら関係性を築く

・本学習で育てたいESDの資質・能力

【コミュニケーション力】自分の考えを正しく相手に伝えるとともに、相手の考えや想いを否定せずに聞く

・本学習で変容を促すESDの価値観

人権・文化を尊重する

・達成が期待されるSDGs

10 人や国の不平等をなくそう

4. 単元の評価規準

| ア 道徳的心情 | イ 道徳的判断力 | ウ 道徳的実践意欲と態度 |
|---|---|---|
| ①おかれている状況や環境が変われば当たり前も変わることがわかる ②それぞれの立場やおかれている状況でもの見方や考え、感じ方が違うことがわかる | ①自分の意見や考え、感じたことを正しく相手に伝えるようにする ②相手の意見や考え、感じていることを否定せずに聞こうとする | ①自分とは違った意見や考え、感じ方を理解しようとする ②自分とは違った意見や考え、感じ方を持った相手とよりよい関係を築くためにどうしたらいいか考えようとしている |

5. 単元の指導計画(全3時間)

| 次 | 主な学習活動 | 学習への支援(・) | 評価(△) 備考(・) |
|-------------|---|---|--------------------|
| 1 | ○「みえるとかみえないとか」読み聞かせ ○「みえるとかみえないとか」から考える ・「おなじところをさがしながら、ちがうところをおたがいにおもしろがればいいんだね」とはどういうことか考える | ・グループワーク ・付箋を用意し自分の意見を記入して画用紙に貼らせる ・様々な意見やとらえ方があることに気づかせる ・意見がでない場合は絵本の感想や今までの似たような体験とその時に感じたことを書かせる | △ウ② |
| 2 本 時 | ○「みえるとかみえないとか」から考える ・「ぼく」の変化を整理する ・物語の最初の「ぼく」と最後の「ぼく」とではどうか変わったか ・「ぼく」はどんなことに気づいたか | ・ワークシートを使い「ぼく」の考え方の変化をとらえる ・グループワーク ・前時「おなじところをさがしながら～」へのつながりを意識させる | △ア △イ |
| 3 | ○相手を理解するとはどういうことかを考える | ・グループワーク ・NHK for School 「クイズ!一番悪いのだ~れだ?」 scene1 視聴 ・一番悪いのはだれかグループで話し合う ・scene9まで視聴 | △イ① △イ② △ウ①② |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・相手を理解しているというのは どういう状態のことをいうのか、理解する ためにはどんなことが必要なのか個人 で考える・グループワークでそれぞれの考えを知る○各グループの意見を発表する○3時間を通しての感想を書く | <ul style="list-style-type: none">・動画を最後まで見てどう感じたか どう考えたか、どんなことが必要 だった かについても考えさせる | |
|--|--|--|--|